



消防庁長官表彰受章祝賀会が開催されました

5月29日昼、消防庁長官表彰永年勤続功労章を受章された福山副団長の受章祝賀会が開催されました。

福山副団長は平成12年に消防団に入団され（現在26年目）、副分団長を4年、分団長を2年、そして現在の副団長を務められています。

長年にわたり消防団員として地域の消防・防災に精励され、献身的な活躍と数々の功績が認められ、今回、永年勤続功労章を受章されました。



▲前列中央が福山副団長

地域ボランティアの方と、じゃがいも掘りをしました

5月29日昼、神尾保育園で、日頃から畑の管理等でお世話になっている地域ボランティアの方と一緒にじゃがいも掘りをしました。みんなで収穫の喜びを味わうことができ、収穫したじゃがいもは、園でクッキングをして、楽しんで美味しくいただきました。



▲地域の方とじゃがいもを掘るこどもたち

熊本ヴォルターズが来訪されました

6月3日（日）、2025-26シーズンのスポンサーを務めた熊本ヴォルターズの関係者、選手の皆様シーズン終了の報告のため来訪されました。

歓談では、今シーズンの振り返りや来シーズンへの抱負を述べられました。

今シーズンは、ゲームスポンサーのほか、町の特産品である火の本豚を使った「Vきゅうまん」を販売していただいています。

今後も熊本ヴォルターズを応援するとともに、町の魅力発信と地域活性化につながることを期待しています。



▲左から長島蓮選手、石原町長、磯野寛晃選手

台湾屏東県議会の皆様が来訪されました

台湾の屏東県から議会訪問団が来訪されました。

和 water 町は、屏東県の九如郷と国際交流促進に関する覚書を締結し、中学生海外短期派遣事業など継続的な交流を進めています。今回の訪問は互いの地域の魅力や取り組みについて、理解を深めるとともに、友好交流を一層深める貴重な機会となりました。

今後も国や地域を超えた交流を通じて、相互の友好関係を促進していきます。



▲屏東県議会訪問団歓迎の様子

元Jリーガーによるサッカー教室が開催されました

5月30日（日）、総合グラウンドで、町の少年サッカーチーム「和 water FC」の選手に、元Jリーガーの原一樹さんによるサッカー教室が行われました。

原さんはJリーグ通算360試合出場、105得点を誇るストライカーとして活躍され、現在は解説者やサッカーの普及活動を行われています。

この日は、得点するためのシュートのコツを、自身の経験を踏まえながら子どもたちに伝えていました。



▲原さんと和 water FCの皆さん

父の日に、牛乳（ちち）を贈ろう

6月の「父の日」を前に、全国で「牛乳（ちち）を贈ろう」というキャンペーンが展開されています。

これは熊本の酪農家のアイデアから始まった試みで、日々奮闘する父親の健康を気遣う思いが込められています。

6月の「牛乳月間」にちなみ、6月4日（日）には、熊本県酪農業協同組合の女性部の方より、お父さん代表として町長へ牛乳が贈呈されました。

地元の酪農家さんが愛情込めて作った牛乳を飲んで、みんなで地域を盛り上げていきましょう。



▲牛乳贈呈の様子

「田んぼでどろんこフェスティバル2026」・「和 water 町ふるさと大使任命式」が開催されました

5月31日（日）、和 water 町観光協会主催の「田んぼでどろんこフェスティバル2026」が開催されました。子どもから大人まで多くの参加があり、田んぼで泥だらけになって遊びながら、和 water 町の「食」と「スポーツ」、「自然」に触れる機会になりました。

ゲストには、ラグビー元日本代表で「和 water 町ふるさと大使」の大畑大介氏、同じく元日本代表の大野均氏、現役プロラグビー選手の喜連航平氏、元Jリーガーの原一樹氏が参加され、イベントは盛大に盛り上がりしました。

また同日、ゲストで参加されていた原一樹氏を「和 water 町ふるさと大使」に任命しました。

原氏には、「ナゴミ夢チャレンジトーク」での講演や、ロアッソ熊本ホームゲームでの和 water 町PR活動など、本町の地域振興にもご尽力いただいています。今後とも、ご自身の活動を通じて、町の魅力を発信していただきます。

和 water 町ふるさと大使の詳細はこちら➡



町ホームページ



▲新たに和 water 町ふるさと大使に任命された原一樹氏（写真右）